



知京 健真さん
(大佐野区)

今まで支えていただいた方に感謝です／これから健康やかに真っすぐ生きていきたい／両親へ20年間育ててくれてありがとう。これから恩返しできるようにします



うれしいです／いい女性になります／両親へ育ててくれてありがとうございます



永瀬 楓末香さん
(青葉台区)

あの頃の1人は今

おめでとう20さい



島 祥大さん
(国分区)

時間の流れが思いのほか早く、小さい頃想像していた自分とのギャップに驚いています／とにかく後悔しない人生にするため楽しく生きています／父母それぞれに支えてくれた感謝の気持ちを伝えたいです



一つの節目を迎えた気持ちです／色々なことに挑戦したいです／祖父母に感謝しています



長野 文輝さん
(観世音地区)



楠本 勇策さん
(秋山区)

みんなに喜んでもらってうれしいです／今通っている「ふれあいの部屋」という作業所を、もっと多くの人に知ってもらいたいです／五条保育所と太宰府東小学校で一緒だったみんなへ、楽しく過ごせたことに感謝しています。ありがとう！



無事、友だちと二十歳のつどいを迎えることができ大変うれしく思います／大学で専攻するメディア学科の動画編集、広告デザイン、韓国語を活かした仕事ができるよう就職活動がんばっていききたいと思います／お父さん、お母さん、今まで本当にありがとう



馬場 彩寧さん
(連歌屋区)



菊武 はづきさん
(櫻区)

もう一回小学生からやり直してみたい／人がやったことがないことをやってみたい／自分へちゃんとやれ



うれしいです／かっこいい保育士になります！／両親へ育ててくれてありがとう



田中 夢子さん
(通古賀区)

ウクライナ学生成人振袖プロジェクト

令和の都太宰府市二十歳のつどいに、戦禍を逃れ本市に留学しているウクライナ避難民学生17人も出席しました。

ウクライナ学生たちは日本の青年と同じように20歳を迎え、日本の一つの風習であるいわゆる成人式典に振袖を着て参加したいと強い期待を持っていました。

これだけ苦難を抱えている彼女たちに少しでも前向きな思い出を残してあげたい。そうした思いに賛同し、着物の提供や着付け、記念写真の撮影、寄付といくつもの善意が重なり、本市だけの特別な式となりました。



20年前に広報だざいふのコーナー「おめでとう20さい」に掲載されていた人にインタビューしました！
20歳を迎えたらどんな気持ちですか？今後の目標を教えてください！
メッセージを伝えたい人は誰ですか？どんなメッセージですか？



福留 三咲さん
(国分区)

ここまで育ててくれてありがとうございます／医師になること



すごくうれしいです／親孝行したい！／母へここまで育ててくれてありがとう！



西村 爽風さん
(通古賀区)